



(公社) 鹿農振協第22号
平成30年4月16日

各位 様

公益社団法人 鹿児島県農業・農村振興協会
理事長 三反園 訓
(鹿児島6次産業化サポートセンター)
(公印省略)

鹿児島6次産業化サポートセンターによる支援希望調査
のご協力方について(お願い)

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当サポートセンターでは、このたび、県の6次産業化サポートセンターの運営業務の公募に応募し、県の委託を受けることとなりました。

今後、農林漁業者のみなさまに対し、6次産業化に係る情報提供、相談会等の開催や、専門家(プランナー)の派遣による総合化事業計画の作成支援、認定者のフォローアップなどの支援を行うこととしております。

つきましては、6次産業化推進に当たり、見出しの支援希望調査を幅広く実施し、皆様の意向を把握することとしました。これまで把握している6次産業化総合化事業計画の認定事業者様や認定意向者様のほかに、6次産業化に取り組まれている方々にも調査することといたしました。

このため、誠にお手数ではございますが、当サポートセンターによる6次産業化に係る支援を希望される方は、別紙の説明事項をご確認の上、下記によりFAX又はE-mailによりご報告ください。

なお、支援を希望されない方は、報告の必要はありません。

記

- 1 様式 別紙様式
- 2 提出期限 4月27日(金)までをお願いいたします。
- 3 その他
(1) この調査は、調査目的以外には使用いたしません。
(2) 昨年度プランナー派遣を受けた方は、「問い5」は農水省より調査を求められていますので、必ず記入して下さい。

【担当】

鹿児島6次産業化サポートセンター
東 洋行・田丸 保夫

電話 099-213-7223

FAX 099-213-7229

E-mail 6jisangyoka@ka-nosinkyo.net

(別紙) 説明事項

★6次産業化

第1次産業の所得向上と雇用創出を図るため、農林漁業者(第1次産業)が主体となって、第2次産業(食品加工業)、第3次産業(流通販売業)の技術・知識を取り入れながら、単独又は共同で行う事業活動を言います。

具体的には、農産物の加工のほか、直売、観光農園、農家民宿、農家レストランなどです。

★総合化事業計画

農林漁業者が、自ら6次産業化を進める場合、第1次産業、第2次産業、第3次産業を総合化する事業計画を作成し、国に提出すると、「六次産業化・地産地消費(以下「法」という。)」(平成22年)に基づき、国による総合化事業計画の認定が受けられます。

認定を受けた認定事業者には、法に基づく各種法律の特例措置、及び、補助、融資、出資などの支援が受けられます。

★専門家(プランナー)の派遣

派遣の対象者は、総合化事業計画の認定事業者と総合化事業計画の認定を希望する者となります。

専門家には、総合化事業計画の作成支援、経営管理、商品開発、販路拡大などを得意とする方々が、現段階では県プランナー11名で、中央プランナーで200名程度おります。

専門家の派遣については、鹿児島6次産業化サポートセンターにおいて、個別の経営概況、具体的な相談内容を把握し、派遣の必要性を確認する必要があることから、お手をかけますが、別途に「6次産業化相談票」を提出していただく必要があります。なお、「相談票」は鹿児島6次産業化サポートセンターのホームページからダウンロードできます。

(別紙様式 1) 提出期限：平成 30 年 4 月 27 日 (金)

送付先：FAX：099-213-7229 E-mail：Gjisangyoka@ka-nosinkyo.net

**平成 30 年度
鹿児島 6 次産業化サポートセンターによる支援希望調査票**

【1】事業者名などを記入願います。

氏名		電話番号	
		携帯電話	
法人名		FAX	
住所		E-mail	

【2】調査項目

《問い1》どのような支援を希望されますか。

支援希望項目の(□)のいずれかにし印を記入ください。

- 1 6次産業化については今後取り組みたいと考えている。
6次産業化について詳しく知りたい。
- 2 6次産業化の構想をすでに持っている、又は、6次産業化にすでに取組んでいる。
6次産業化の総合化事業計画の認定を受けたいので、総合化事業計画の作成を検討中である。総合化事業計画の作成支援等の専門家を派遣して欲しい。
- 3 6次産業化の認定事業者である。
経営管理、商品開発、販路拡大などの専門家を派遣して欲しい。
- 4 その他 ()

《問い2》 鹿児島6次産業化サポートセンターでは、6次産業化の支援制度等の情報を「E-メール会員」として提供しております（無料）。

6次産業化に係る情報の提供を希望されますか。

次の項目の口に、し印を記入下さい。

なお、提供を希望される方には、【1】の事業者名欄のE-mailを必ず記入してください。

1 提供して欲しい。

2 提供はらない。

《問い3》 総合化事業計画の認定事業者及び総合化事業計画の認定を希望される方に対しては専門家（プランナー）の派遣ができます（無料）。

専門家の派遣（無料）を希望される場合は、どの部門の専門家の派遣を希望しますか。1～25の支援希望項目に、○印を記入下さい。

なお、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。

1.農林水産物の生産技術 (例)栽培方法、収穫方法、栽培品種等		13.補助事業の情報収集	
2.農林水産物の加工技術 (例)製造方法、包装方法、設備導入等		14.他事業者とのネットワーク (例)連携先開拓等	
3.新商品企画の情報収集・分析 (例)市場・競合分析、ターゲット設定等		15.法令 (例)知的財産等	
4.新商品企画 (例)商品コンセプト立案、価格・販路・広告戦略立案		16.宗教 (例)ハラル等	
5.新商品の商品設計 (例)原料選定、レシピ・製法の確立、包装、デザイン等		17.輸出	
6.新商品の販路開拓 (例)販売先、商品の提案方法等		18.経営管理	
7.広告・宣伝 (例)ポスター、ホームページ等作成、イベント運営等		19.資金調達 (農林漁業成長産業化ファンドや 日本政策金融公庫の融資を含む)	
8.ブランディング (例)付加価値を高める工夫等		20.6次産業化事業体の設立 (例)会社設立に係る財務、法務、労務、人事等	
9.品質管理 (例)商品設計における品質管理等		21.雇用・人材育成	
10.生産管理 (例)工場等の工程管理(品質管理、在庫・物流管理等を含む)等		22.申請書類等の作成	
11.小売 (例)販売店舗運営、通信販売運営等		23.農業観光	
12.サービスの提供 (例)飲食店舗運営、観光等		24.農福連携	
25.その他 (自由回答)			

《問い4》どのプランナーの派遣を希望しますか。ご希望のプランナーがあれば次の項目の口に、○印を記入下さい。

なお、平成30年度、登録されない場合があるなど、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。

(1) 県プランナー

○印	番号	氏名	住所	専門分野						主な資格・役職等
				経営管理	加工流通	商品開発	販路拡大	IT戦略	農家以外	
	1	ささき としお 佐伯 敏雄	鹿児島市	◎						中小企業診断士
	2	あざはら まこと 荒口 公史	鹿児島市	◎						税理士法人 さくら優和パートナーズ アグリ支援室室長
	3	よしだ かなめ 吉田 要	鹿児島市	◎		◎	◎			食プロレベル4, エクセレントサービス社代表
	4	はげやま よしひさ 榎山 義久	鹿児島市	◎	◎	◎	◎			元県特産品協会事務局次長, (株)地域彩生 代表
	5	うらしま かずい 浦島 和衛	薩摩川内市	◎				◎		中小企業診断士, 技術士(情報工学), 浦島コンサルタント事務所代表
	6	まちだ てつろう 町田 哲郎	鹿屋市	◎	◎	◎	◎			元(株)タイヨー営業統括部長, 販売士2級, 大隅加工技術研究センター
	7	かじはら ゆうじ 梶原 雄二	西之表市	◎						元県農業コンサルタント協会職員
	8	ごとうまき子 後藤真喜子	鹿児島市		◎					元県専門技術員(食品加工) 元県産業支援センター, 食品加工コーディネーター
	9	よこやま あきこ 横山 顕子	鹿児島市			◎		◎		食生活アドバイザー (有)プロダクション ビコース専務取締役,
	10	なまき しゅんこう 榑木 春幸	始良市		◎	◎	◎			調理師, (株)樹楽代表取締役, 桜島灰干し協同組合理事長
	11	やまじ さより 山路さより	始良市		◎	◎		◎		栄養士, 食生活アドバイザー アトリエアヴェクトワ代表

(2) 中央プランナー

中央プランナーは、6次産業化中央サポートセンター（東京）に登録されている専門家で、200名以上が登録されています。鹿児島6次産業化サポートセンターが派遣要請している主な中央プランナーは以下のとおりです。

なお、この他に希望される中央プランナーがあれば、その他に記入してください。

○ 印	番号	氏名	住所	専門等
	1	北条 里侍	東京都	東京の百貨店、高質スーパーへの卸
	2	飯田 克彦	東京都	機能性食品等の開発、販売、輸出
	3	島本 一仁	大阪府	全国4000件の販売先等の紹介
	4	山田 智子	福岡市	業務用食品等の卸
	5	本橋 修二	茨城県	商品開発、加工技術、直売所運営
	6	島本 祐子	大阪府	レトルト食品・ハラル食品の開発、輸出
	7	海老澤政之	大阪府	衛生管理（HACCP管理等）
	8	その他 ()		

《問い5》昨年度、プランナーを派遣された方に伺います。

6次産業化を進める上で、課題解決の状況と、現在、どのような課題があり、今後、どのような取組みがありますか。

次の項目の口に、レ印を記入の上、具体的な課題と今後の取組みについて、簡潔に記載ください。

なお、この調査項目は、農林水産省から求められている調査内容ですので、昨年度プランナーを派遣された方については、必ずご記入くださるようお願いいたします。

1. 課題解決の状況

課題解決に至った 一部の課題は解決に至った 課題解決に至っていない 経過を観察中
(詳細)

2. 6次産業化の取組状況について

総合化事業計画等の 認定の有無	<input type="checkbox"/> 総合化事業計画の認定を受けた(平成 年 月 日認定)又は申請する予定である <input type="checkbox"/> 総合化事業計画の申請をする予定がない	
補助事業等の活用	<input type="checkbox"/> 補助事業等を活用している <input type="checkbox"/> 補助事業等を活用していない	(詳細)
	<input type="checkbox"/> 今後、補助事業の活用を検討したい <input type="checkbox"/> 今後、補助事業の活用を希望していない	(詳細)
農林漁業成長産業化 ファンドの活用	<input type="checkbox"/> 農林漁業成長産業化ファンドを活用している <input type="checkbox"/> 農林漁業成長産業化ファンドの活用を検討したい <input type="checkbox"/> 農林漁業成長産業化ファンドの活用を希望していない	
6次産業化事業体(新会社) の設立	<input type="checkbox"/> 6次産業化事業体(新会社)の設立を検討している <input type="checkbox"/> 6次産業化事業体(新会社)の設立を検討していない	

3. 今後の課題等

《問い6》以上のほかに希望される支援内容やご意見があれば、下記に具体的に
 にご記入ください。

調査へのご協力、誠にありがとうございました。